

■“さぼう探検隊”として、地域の小学5年生が「砂防事業」について学習 (毎年、6月の土砂災害防止月間にあわせて開催されています)

仙北市の生保内小学校と神代小学校の5年生が砂防事業について学習

- ・八幡平山系の砂防事業は、平成2年度から国直轄砂防事業として土砂災害対策を行っている
- ・毎年6月は「土砂災害防止月間」であり、この期間に本年も“さぼう探検隊”が開催された

- ◇ 開催日： H29.06.13 (火)
- ◇ 参加者： 生保内小学校及び神代小学校の5年生
児童計76名+引率6名が参加
- ◇ 主催： 湯沢河川国道事務所
- ◇ 内容等： アルパこまくさ内の秋田駒ヶ岳火山砂防センターを見学
小先達川第1砂防堰堤(サボ-・カルチャーパーク)見学
供養佛沢土石流災害現場と砂防堰堤を見学
生保内川遊砂地(大暗渠堰堤)を見学

《“さぼう探検隊”で秋田駒ヶ岳山系砂防事業等を見学したときの状況》



▲“さぼう探検隊”の開催に先立っての挨拶



▲秋田駒ヶ岳火山砂防事業の概要について学習



▲供養佛沢土石流現場と砂防堰堤